

『国際女性』第34号・目次

分類	タイトル	著者	ノンブル
巻頭言			
	条約を手に、帆を揚げて進もう！——コロナ危機の厳しい船出も	矢澤澄子	3
国連レポート			
	第74回国連総会第三委員会報告	宮崎あかね	5
	第64回国連女性の地位委員会（CSW）報告	田中由美子	7
	国連女性差別撤廃委員会第74・75・76会期報告	秋月弘子	9
	CEDAW第74・75会期における各国レポート審議概要	編集委員会 訳	13
	女性差別撤廃条約批准35年の日本	山下泰子	30
	図解 女性差別撤廃条約に関する国連と日本の動き	石崎節子 作図	36
特集Ⅰ 第9次日本レポートに向けた事前質問事項の検討			
	1. 総論	山下泰子	37
	2. 法的枠組み	山下泰子	42
	3. 国内本部機構、暫定的特別措置、ジェンダー・ステレオタイプ	矢澤澄子	47
	4. 女性に対する暴力	戒能民江	51
	5. 政治生活における女性の参加——候補者均等法を育てる	糠塚康江	55
	6. 問われる教育のエンパワーメント	亀田温子	59
	7. 雇 用	浅倉むつ子	63
	8. 健 康	柘植あづみ	68
	9. 第9回日本定期報告への事前質問事項		72
	10. CEDAWの日本政府に対する質問項目へのJNNCの要望		77
特集Ⅱ 第4回世界女性会議（北京会議）25周年（北京+25）			
	1. 北京会議の今日的意義	三輪敦子	84
	2. リクアナン氏講演要旨 我が心の北京——北京への、そして、北京からの長く、曲がりくねった、でこぼこの道	堀内光子	89

	3. 北京+25 包括的国内レビュー —— 6つのテーマ別クラスター	織田由紀子	94
	4. JAWW NGOレポート——北京+25に向けて	小林三津子	99
	5. 「北京+25」と国際女性の地位協会, NGOの歩み —— 女性差別撤廃条約の完全な実施を求めて	矢澤澄子	104
特集III 新型コロナ感染症とジェンダー			
	1. 新型コロナ感染症とドメスティック・バイオレンス・家族 —— 世界の場合, 日本の場合	北仲千里	108
	2. コロナに直撃された女性労働——「夫=安全ネット」と「家事ハラ社会」がもたらした脆弱構造	竹信三恵子	115
	3. 国連活動からみる新型コロナ感染症——女性・少女への影響と対策	堀内光子	123
論文			
	欧州人権裁判所とジェンダー平等	林 陽子	129
	女性差別撤廃条約選択議定書——批准の「障害」とは何か	浅倉むつ子	135
	旧優生保護法に基づく強制不妊手術と国際人権	鈴木裕美	139
良子の部屋 第9回			
	1985年を想う—胸はりてゆけ ナイロビの旅	赤松良子	143
書籍情報コーナー			
	島田陽一・三成美保・米津孝司・菅野淑子編著『「尊厳ある社会」に向けた法の貢献——社会法とジェンダー法の協働 浅倉むつ子先生古稀記念論集』	今井雅子	144
	藤野美都子・佐藤信行編著『憲法理論の再構築——植野妙実子先生古稀記念論文集』	藤野美都子	145
	マルタ・ブレン文, イェニー・ヨルダル絵 (枇谷玲子 訳) 『ウーマン・イン・バトル——自由・平等・シスターフッド!』	堀口悦子	146
	横田洋三・大谷實・坂元茂樹監修『世界人権宣言の今日的意義 —— 世界人権宣言採択70周年記念フォーラムの記録』	滝澤美佐子	147
	辻村みよ子・三浦まり・糠塚康江編著『女性の参画が政治を変える——候補者均等法の活かし方』	辻村みよ子	148
	糠塚康江著『議会制民主主義の活かし方——未来を選ぶために』	糠塚康江	149

会員のページ			
	CSW64 パラレルイベント・ユースWSについて	堀口悦子	150
	NWECフォーラムに参加して	青木優奈	151
	大学での学びを生かして	柏原 玲	151
	NWECワークショップを終えて	杉山藍菜	151
	NWECに参加して感じたこと	杉山茉菜	152
	デートDVと自分	戸矢百合菜	152
	NWECフォーラムに参加して	松永 麗	153
	NWECフォーラムに参加して	桑野由起子	153
	さいたま市議会で選択議定書の早期批准を求める意見書を採択	添野ふみ子	154
	上越市柿崎の「かきざきコンシェルジュ生活学校」のあゆみ	小出優子	155

コラム			
	ジェンダー平等社会にむけてユーモアで表現する日仏ミモザ演劇プロジェクト	リボアル菜巳乃	29
	コロナ禍のフィジーにて	大野ゆかり	83
	「女性差別撤廃条約」リテラシーUPプロジェクト	渋谷典子	98
	ビジネスと人権 国別行動計画	堀内光子	156

JAIWRが参加するNGO活動			
	日本女性差別撤廃条約NGOネットワーク (JNNC)	石崎節子	157
	女性差別撤廃条約実現アクション (OP-CEDAW)	浅倉むつ子	158
	クオータ制を推進する会 (Qの会)	国広陽子	159
	「赤松良子ジェンダー平等基金」報告	武田万里子	160
	国際女性の地位協会 規約／『国際女性』投稿規程		162／164

活動報告			
	事務局 石崎節子／研究企画委員会 武田万里子／ 編集委員会 川眞田嘉壽子／財務委員会 柏原恭子／ 国際委員会 堀内光子		166-168

文献目録			
	女性差別撤廃条約に関する国内文献	有澤知子 作成	169
編集後記		加藤登紀子	170

表紙デザイン／山下勇三 カット／山下紗衣